

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	211

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防総務事務
事業目的	消防活動全般にわたる総務事務（消防職員の人事管理、条例等の整備、文書管理、情報公開等）を適正に行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務等の適切な実施 ●主な事務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員の被服等の管理、整備の実施 ・消防活動等に伴う条例等の整備の実施 ・消防職員のスキルアップのため、消防学校等への研修派遣 ●主な予算内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（職員被服及びU35企画提案事業含む） 8,885千円 ・予防接種委託料 651千円 ・愛知県消防学校負担金（10科） 2,590千円 ・愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 1,183千円 <p>○犬山市ジュニア救命士育成プロジェクト（U35企画提案事業） 内訳 費用弁償 8千円、消耗品費 424千円、複合機使用料 3千円</p>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・研修計画等に沿った各種研修を実施する。 ●職員の安全管理 <ul style="list-style-type: none"> ・各種予防接種を実施することにより、職員の感染防止対策を図り、職員が安全に活動できる職場環境の充実を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防総務事務	18,248	0	0	908	17,340	95%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,248	0	0	908	17,340	95%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	213

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設管理
事業目的	円滑な消防活動を行うため、庁舎及び消防自動車の管理を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑で迅速かつ確実な消防活動を行うために、庁舎設備、消防自動車の管理を適切に実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・一般的な庁舎管理（消防署・北出張所・南出張所）を行う。 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防自動車の維持管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 5,750千円 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 4,596千円 ・修繕料 2,732千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎設備、消防自動車の適切な維持管理と光熱水費の削減に努める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎管理	7,216	0	0	1,171	6,045	84%
消防自動車管理	9,688	0	0	0	9,688	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,904	0	0	1,171	15,733	93%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	215

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	火災、救急、救助体制の充実
事業目的	消火、救急、救助活動により、市民の安心・安全を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・火災、救急、救助事案に迅速に対応する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・火災通報を受け出動し、火災現場での消火活動を行う。 ・水難事故、交通事故及び建物事故へ出動し、救助活動において迅速に対応する。 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・急病、交通事故等、救急出動において迅速に対応し、病院搬送を行う。 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器借上料 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1, 3 1 6 千円 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 2, 6 5 7 千円 ・医薬材料費 1, 6 4 0 千円 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器借上料 8, 0 5 2 千円
事業の目標	・複雑多様化する火災・救助・救急活動に対応し、市民の安心・安全を確保する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防活動	2,627	0	0	0	2,627	100%
救急活動	5,172	0	0	0	5,172	100%
通信運用管理	9,037	0	0	0	9,037	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,836	0	0	0	16,836	100%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	215

部局名	消防本部
課名	予防課

I：事業概要

施策事業名	火災予防啓発
事業目的	消防法及び犬山市火災予防条例等に基づき、事業所の火災予防対策と住宅防火訪問等を実施し、火災予防思想の普及を図ることにより火災発生を防止し、高齢者を始めとする死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・危険物施設その他事業所の立入検査を実施し、防火管理の徹底など火災予防対策を図る。 ・住宅用火災警報器の設置と維持管理を促進し、住宅火災による死傷者の発生防止対策を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・危険物施設や事業所等への立入検査の実施 ・消防法令違反のある事業所の是正指導と違反処理の実施 ・重大な消防法令違反のある防火対象物の公表 ・消防訓練の指導と防火管理業務従事者の育成 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・防火意識の高揚を図るため防火・防災キャンプの実施（U35企画提案事業） ・住宅用火災警報器の設置状況等実態調査（市内150世帯） ・住宅防火推進町内の指定（R1～R3 尾張富士グリーンハイツ） ・高齢者宅住宅防火訪問の実施（羽黒・楽田地区） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者フォローアップ講習（40人） 消耗品費 44千円 ・秋・春季火災予防運動防火ポスター（800枚） 印刷製本費 66千円 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅防火推進町内啓発消耗品 消耗品費 237千円 ・防火・防災キャンプ（U35企画提案事業） 内訳 消耗品費 50千円、食糧費 40千円、印刷製本費 40千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の消防法令等に基づく火災予防上の不備を是正させ、防火管理体制の強化を図る。 ・住宅用火災警報器の設置と維持管理の普及啓発と防火意識の高揚を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
防火管理	268	0	0	0	268	100%
住宅火災予防	637	0	0	50	587	92%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	905	0	0	50	855	94%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	215

部局名	消防本部
課名	消防署

I：事業概要

施策事業名	救急業務高度化推進
事業目的	救急業務の高度化を推進し、救命率の向上を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度より実施する救急車4台体制を維持していくため、救急救命士への教育を継続的に行う。 ・市民に対して応急手当普及啓発を行う。 ・公共施設のAEDを適切に設置管理する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・救急業務を行う救急隊、救急救命士の質を維持するため、医療機関で教育研修を行う。 ・救急活動におけるメディカルコントロール体制の確保。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・いざという時のために公共施設AEDを適切に配置し、市民の安心安全を守る。 ・市民体験型の応急手当講習会への参加を呼び掛け、救急車が到着するまでの間に心肺蘇生法やAEDの使用ができるように、知識と技術を習得していただく場を提供する。 ●主な予算内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・救急業務高度化推進事業委託料 3,359千円 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・AED借上料 8,242千円 ・AEDトレーナー訓練人形備品購入 1,324千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○救急業務高度化推進事業委託料 救急隊員と救急救命士に対し、高度な救急救命技術の知識と手技を習得させることで、質の高い救急活動を提供する。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・一人でも多くの市民の方々に応急手当講習を受講していただき、病院前救護の実施率を上げる。 ・公共施設のAEDを市民の方々にいつでも使用していただけるよう整備し、安心安全を提供する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
救急救命士養成	3,928	0	0	0	3,928	100%
応急手当普及	9,604	0	0	1,000	8,604	90%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,532	0	0	1,000	12,532	93%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	217

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団員報酬												
事業目的	消防団は、地域における消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を提供する。												
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員に対する報酬を適正に支払う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づき消防団員に対し、その労苦に対する報酬を支給する。 (消防団の活動) <ul style="list-style-type: none"> 災害現場での消火をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒、巡視、避難誘導、災害防御など。 火災予防運動や年末特別警戒の市内巡回時の広報活動。 女性消防団員による救急講習、火災防止啓発活動、防火講話など。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員報酬（消防団条例定数：178人） <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr><td>団長</td><td>195千円×1人</td></tr> <tr><td>副団長</td><td>163千円×2人</td></tr> <tr><td>分団長</td><td>90千円×6人</td></tr> <tr><td>副分団長</td><td>83千円×6人</td></tr> <tr><td>部長</td><td>60千円×19人</td></tr> <tr><td>団員</td><td>51千円×144人</td></tr> </table> 	団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人	分団長	90千円×6人	副分団長	83千円×6人	部長	60千円×19人	団員	51千円×144人
団長	195千円×1人												
副団長	163千円×2人												
分団長	90千円×6人												
副分団長	83千円×6人												
部長	60千円×19人												
団員	51千円×144人												
事業の目標	・消防団員に適切に報酬を支払う。												

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員報酬	10,043	0	0	0	10,043	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,043	0	0	0	10,043	100%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	217

部局名	消防本部
課名	消防総務課・予防課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防団運営
事業目的	市民の安心と安全を提供するため、地域における消防防災リーダーとしての消防団員を支援・育成することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の安定的な確保を実施する。 ・女性消防団員による救急指導や防火訪問等に関する指導・啓発・広報活動の充実を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団員公務災害 <ul style="list-style-type: none"> ・条則に基づき、消防団員（勤続年数5年以上）が退職した際に退職報償金を支給する。 ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・火災、警戒及び訓練の活動に従事するため出場した際の費用弁償を支給する。 ・消防団活動で必要となる被服や消耗品、備品について整備する。 ○消防団施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・6つの消防分団がそれぞれ保有する消防団車庫の維持管理を実施する。 ○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> ・6つの消防分団がそれぞれ保有する消防自動車の維持管理を実施する。 ○自主防災組織活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消防育成団体に対し、補助金を支出することにより育成を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 6,888千円 ・消耗品費（消防団員被服含む） 4,197千円 ・備品購入費 1,000千円 ○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 158千円 ・修繕料 862千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●消防団員の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の安定確保のため、市内の事業所、大学及び町内会等に対し消防団活動への理解と協力を求める活動を継続的に実施する。 ●女性消防団員による防火及び救急救命に関する啓発・広報活動の充実を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員公務災害	3,905	0	0	0	3,905	100%
消防団活動	18,452	1,084	0	5,172	12,196	66%
消防団施設管理	624	0	0	0	624	100%
消防団車両管理	1,486	0	0	0	1,486	100%
自主防災組織活動	197	0	0	0	197	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	24,664	1,084	0	5,172	18,408	75%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	3	消防施設費	221

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設整備										
事業目的	消防力の充実、強化を図るとともに、適切な消防活動を維持していくため、庁舎や消防自動車、救助資機材について整備を行っていく。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・整備、更新計画に基づき、消防庁舎等の改修整備、消防水利の維持、消防自動車の適正配置や救助資機材の充実を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎等営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎等の修繕を行う。 ○消防自動車等購入 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑な消防活動を行なうため、消防自動車を計画的に整備していく。 ○消防水利施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・既設の消防水利の維持管理を行う。 ・西公民館解体に伴い、防火水槽の撤去を行う。 ○救助資機材整備 <ul style="list-style-type: none"> ・救助資機材を購入する。 ○街頭消火施設等設置補助 <ul style="list-style-type: none"> ・町内設置の消火器を充実させることを目的に補助金交付事業を実施する。 ○消防団第5分団車庫整備 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した消防団第5分団車庫の移転準備のため設計を行う。 ●主な予算内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・庁舎営繕工事請負費</td> <td style="text-align: right;">1,979千円</td> </tr> <tr> <td>・40m級はしご付消防自動車購入費</td> <td style="text-align: right;">207,900千円</td> </tr> <tr> <td>・消防団第5分団車庫移転工事設計業務委託料</td> <td style="text-align: right;">3,245千円</td> </tr> <tr> <td>・消防水利修繕料（防火水槽漏水修繕、軽量蓋取替）</td> <td style="text-align: right;">1,200千円</td> </tr> <tr> <td>・防火水槽撤去工事請負費</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> </table> 	・庁舎営繕工事請負費	1,979千円	・40m級はしご付消防自動車購入費	207,900千円	・消防団第5分団車庫移転工事設計業務委託料	3,245千円	・消防水利修繕料（防火水槽漏水修繕、軽量蓋取替）	1,200千円	・防火水槽撤去工事請負費	3,000千円
・庁舎営繕工事請負費	1,979千円										
・40m級はしご付消防自動車購入費	207,900千円										
・消防団第5分団車庫移転工事設計業務委託料	3,245千円										
・消防水利修繕料（防火水槽漏水修繕、軽量蓋取替）	1,200千円										
・防火水槽撤去工事請負費	3,000千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●適正な維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎や車両、各種資機材、消防水利を適切に維持管理することで、安全かつ迅速な消防活動を可能にする。 ●消防団第5分団車庫整備 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 設計、令和4年度 車庫本体工事、令和5年度 移転運用開始予定 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎等営繕	3,276	0	0	0	3,276	100%
消防自動車等購入	208,243	80,351	114,700	0	13,192	6%
消防水利施設管理	6,027	0	0	0	6,027	100%
救助資機材整備	1,823	0	0	0	1,823	100%
街頭消火施設等設置補助	1,600	0	0	0	1,600	100%
消防団第5分団車庫整備	3,245	0	0	0	3,245	100%
-	-	-	-	-	-	-
合計	224,214	80,351	114,700	0	29,163	13%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	4	水防費	221

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	水防活動
事業目的	犬山市内の水害を防御することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の水害による被害の対応を迅速化し、被害の軽減を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・水防計画の作成 ・水防施設や資器材の整備、管理 ・出水時の警戒と水防作業の実施 ・水防意識の高揚 ・堤防強化に関すること等 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県尾張水害予防組合負担金 1,793千円
事業の目標	・市内の水害による災害への対応を迅速化し、その被害の軽減を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
水防活動	1,796	0	0	0	1,796	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,796	0	0	0	1,796	100%

令和3年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	5	通信共同運用事業費	221

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	通信共同運用
事業目的	消防事務の一部である通信指令業務とデジタル無線を共同化し、住民サービスの向上及び消防体制の効率化、財政基盤の強化を目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣6消防本部（犬山市消防本部・江南市消防本部・小牧市消防本部・岩倉市消防本部・西春日井広域事務組合消防本部・丹羽広域事務組合消防本部）の通信指令とデジタル無線を共同運用することにより、施設の効率的な運用、大規模災害時にリアルタイムな情報の共有を行えること、各消防本部の連携強化や迅速な相互応援出動が可能になり、また、広域での応援態勢を確立することで、通報から出動までの迅速な対応が可能となった。 ●主な業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・119番通報受信業務、指令業務、119番通報等多言語通訳業務（事業効果） ・6消防本部で共同運用することにより、指令台の運用費用等コストの低減化を図れた。 ・119番通報の受付や出動指令を一カ所に集約し、業務の合理化が図られるとともに、迅速な災害対応が可能となり、住民の安全が強化された。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消防指令センター共同運用事業負担金 64,713千円
事業の目標	・指令装置等の部分更新を行い、正確でより迅速な指令業務を行うため実施する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
通信共同運用	65,128	0	36,700	0	28,428	44%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	65,128	0	36,700	0	28,428	44%